

■令和3年6月1日より新たに追加となる商品

分類		ファンド名 【運用会社】	商品の特徴
株式型	国内外	サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型 【三菱UFJ国際投信】	日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行います。株式等の運用にあたっては、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ユーエス・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。毎月の決算日の前営業日の基準価額に応じた分配を目指します。
株式型	国内外	グローバルSDGs株式ファンド 【三井住友DSアセットマネジメント】	SDGsへの貢献が期待される企業の株式に投資を行います。実質的な運用は、資産運用の世界的な潮流である「ESG投資」の手法を活用して、ロベコ・スイス・エージーが行います。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
株式型	海外	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・イン デックスファンド(為替ノーヘッジ型) 《愛称：NYドリーム》 【三井住友DSアセットマネジメント】	ダウ・ジョーンズ工業株価平均(NYダウ)の構成銘柄を実質的な主要投資対象とし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
株式型	海外	明治安田米国中小型成長株式マザーファンド 【明治安田アセットマネジメント】	明治安田米国中小型成長株式マザーファンドを通じて米国の成長性が高いと考えられる中小型株式を主要投資対象とします。高い利益成長が期待される企業を発掘し、投資を行います。マザーファンドの米国中小型株式等の運用指図に関する権限は、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーに委託します。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
バランス型	国内外	リスク抑制世界8資産バランスファンド 《愛称：しあわせの一步》 【アセットマネジメントOne】	国内外の8資産に分散投資を行い、中長期的に安定的なリターンの獲得をめざします。基準価額の変動リスクを年率2%程度に抑えながら、市場下落局面でも負けにくい安定的な運用をめざします。年6回の決算時に利子・配当金などを基礎として、安定的な分配を行うことをめざします。なお、基準価額の水準により、値上がり益からも分配することがあります。
バランス型	国内外	投資のソムリエ 【アセットマネジメントOne】	国内外の公社債、株式、不動産投資信託証券(リート)に分散投資を行い、投資環境の変化を速やかに察知し、それぞれの配分比率を適宜変更しながら、中長期的に安定的なリターンをめざします。基準価額の変動リスクを年率4%程度に抑えながら、安定的な基準価額の上昇をめざします。年2回決算を行います。
バランス型	海外	しんきんUSバランス・プラスゴールド (1年決算型) 《愛称：米国キラリ》 【しんきんアセットマネジメント投信】	米国の債券・株式に加え、債券や株式と異なる動きをする金を投資対象とします。値動きの幅が小さい債券の比率を固定させる一方、相場変動が大きくなった時には株式および金の投資比率を調整し、時価変動リスクを低減します。
株式型	海外	iFree S&P500インデックス 【大和アセットマネジメント】	米国の株式に投資し、投資成果をS&P500指数(円ベース)の動きに連動させることをめざします。